

人と魚と海のネットワーク  
香川県漁連ホームページ  
http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/  
E-mail:gyoren@kagawa-  
gyoren.or.jp



**JF** 高松市北浜町 8 - 25  
TEL 087-825-0350  
J F 香川漁連 FAX 087-851-0699

## 坂出市・王越漁協で合併推進協議会が設立される!

平成 16 年 7 月 13 日(火)午後 1 時 30 分から坂出市合同庁舎会議室において、坂出市及び王越漁協は、両漁協の全役員と香川県水産課、坂出市役所の担当職員など、関係者 23 名が出席するなか、合併推進協議会を設立するとともに第 1 回協議会を開催し、平成 17 年 4 月 1 日を合併目標に協議に入ることと合意した。

坂出市漁協は、底びき網、建網などの漁船漁業、王越漁協は魚類養殖やのり養殖など養殖業を中心に発展してきたが、両漁協とも漁業者の減少・後継者不足、さらには平成 17 年度からの海底土砂採取の全面禁止に伴う漁業補償金の逸失など、漁協を取り巻く環境が一段と厳しさを増していることは、県内各漁協と同様である。

特に王越漁協においては、組合員の減少が著しく、漁協を存続させるためには早急な合併以外に方法がない状態にあり、一方、坂出市漁協においても、漁業者の高齢化が進み、近い将来は組合員の減少が避けられない状況である。

このようなことから、王越漁協は本年 4 月 6 日の全体協議会で近隣漁協との合併を決議、また、坂出市漁協は、6 月 30 日の通常総会において王越漁協との合併協議開始を承認したことから、当該協議会の設立にこぎ着けたものである。

協議会の名称：坂出地区漁協合併推進協議会  
会 長：蛭子坂出市漁協長  
副会長：大越王越漁協長  
委 員：2 漁協役員各 7 名 計 14 名

本県における合併推進協議会の設立は、昨年 11 月末の高松市漁協合併推進協議会の設立以来約 8 ヶ月ぶりであり、推進室としては積極的に当地区の協議の進展に協力するとともに、多度津町高見・佐柳地区については 11 月 1 日合併に向けた最終調整、また、その他地区の合併協議については、現在協議中の「合併基本方針」の見直しと整合性をはかりながら、協力して参りたい。

(組織強化推進室)

## 第二十四回全国豊かな海づくり大会記念海浜清掃・全国一斉旗揚げ式

「海の日」の 7 月 19 日(月) 高松市屋島浦生浜において第 24 回全国豊かな海づくり大会記念海浜清掃・全国一斉旗揚げ式が開催された。

全国一斉海浜清掃は、海や水辺の環境美化活動を支援する「海と渚環境美化推進機構(マリンプルー 21)」が提唱する取組みで、毎年「海づくり大会」の開催地で旗揚げ式を行い、全国各地の清掃活動に 100 万人前後が参加している。

主催は、海づくり大会香川県実行委員会、社団法人 海と渚環境美化推進機構、海づくり大会香川県水産団体推進協議会で、香川県と高松市が協賛している。

この日は、午前 7 時 30 分から浦生浜近くの公園に地元自治会、県、市、水産団体、屋島～下笠居までの漁協、釣り団体など関係者およそ 300 人が集まり、真鍋知事が挨拶、マリンプルー 21 の鳧田副理事長が「旗揚げ宣言」をした。また、来賓として水産庁から宮地係長が紹介された。



### 旗揚げ宣言をする鳧田副理事長

参加者は、大きなゴミ袋を手に浜の清掃活動を開始し約 1 時間で 800 袋のペットボトルや空き缶、流木などが回収された。

清掃作業後、服部本会会長よりお礼のことばが述べられ、続いて地元の子供たちがタケノコメバルの稚魚の放流を行った。



海浜清掃風景 (浦生浜)



タケノコメバルの放流

### かん水通常総会

香川県かん水養殖漁業協同組合は、去る 7 月 28 日(水)漁連会館 6 階大会議室で第 4 1 回通常総会を開催した。嶋野組合長の挨拶のあと県水産課 吉田課長補佐、県漁連 服部会長が来賓の挨拶を述べた。

志度漁協 松原組合長を議長に選任し、協議の結果上程された議案は全て原案通り可決承認された。また、役員の新役員が選任された。

選任された新役員 (敬称略)

- |    |       |        |
|----|-------|--------|
| 理事 | 桜谷 陽一 | (引田漁協) |
| "  | 高野 勇  | (直島漁協) |
| 監事 | 岡田 英二 | (直島漁協) |

### 海づくり大会記念「海を愛する子供たちの作品展」審査開催!

本年 10 月 3 日サンポート高松で開催される「第 24 回全国豊かな海づくり大会」を記念し、海を愛

する子供たちに漁業に対する理解と認識を高めてもらうとともに、海の環境を守る運動の一環として「海を愛する子供たちの作品展」が開催されるが、県内の小中学校から応募があった習字・絵画作品について審査会が行われた。応募状況、審査員の先生方は下記のとおり。

7 月 27 日 (習字の部)

(1) 応募総数 7,059 点 (小学校 129 校 6,011 点、中学校 28 校 1,048 点)

(2) 審査員 (敬称略)

- |        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| 松本 昌郎  | 高松市立前田小学校校長 (県小学校教育研究会書写部会長)      |
| 中西 真理子 | 高松市立屋島東小学校校長 (県小学校教育研究会書写部副会長)    |
| 塩崎 暢彦  | 高松市立鶴尾中学校教諭 (県中学校教育研究会国語部書写部事務局長) |

7 月 30 日 (絵画の部)

(1) 応募総数 8,991 点 (小学校 114 校 8,861 点、中学校 24 校 130 点)

(2) 審査員 (敬称略)

- |        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 朝倉 正武  | さぬき市立富田小学校校長 (県小学校教育研究会図工部会長)  |
| 今田 憲夫  | 飯山町立飯山北小学校校長 (県小学校教育研究会図工部副会長) |
| 佐々木 啓祐 | 宇多津町立宇多津中学校教頭 (県中学校美術教育研究会副会長) |

習字・絵画の作品応募総数が合計で 16,050 点に達し、大盛況で審査にあたる先生方も力作ぞろいの作品に頭を悩ましていたが、各学年 県知事賞 1 点、県教育長賞 1 点、水産団体協議会会長賞 1 点、入選 2 点 合計 5 点の作品を選出した。これらの入賞作品は、10 月 2 日・3 日海づくり大会会場のテーマ館に展示され、正式な発表となる。



厳正に審査する先生方

## トピックス

### 見直される「日本型食生活」

内閣府発行の平成 15 年版国民生活白書によると、現代の若年者の食生活の問題を指摘している。

わが国の食生活は、お米を主食として、水産物、畜産物、野菜などの素材を用いた多種多様な副食により構成されており、栄養のバランスでも理想型に近いものとなっている。また、摂取する動物性たんぱく質の中で良質なたんぱく質である水産物の割合が高いなど、「日本型食生活」ともいえる独自の食文化を形成している。

しかし、脂肪と動物性たんぱく質の消費が増加していることから、PFC(たんぱく質、脂質、炭水化物)バランスが欧米諸国に近づきつつあり、特に脂質の過剰摂取による生活習慣病の増加などが危惧されている。

生活習慣病は、普段からの食生活が密接に関係していることが指摘されているが、近年、若年を中心とした食生活の乱れが問題となっている。厚生労働省「国民栄養調査」(2000年)によると、朝食を欠食する人の割合は、20代の男性で51.6%、女性で16.3%となっており、これを単身者についてみると、20代の男性で51.6%、女性で25%となっており、若年単身者の朝食欠食率が高くなっている。この背景には、就寝時間が遅くなっていることが指摘されている。夕食についても、普段の夕食を家族と一緒に食べる人は半数にとどまっており、単身者では男女とも6割が自分1人の食事、いわゆる「孤食」となっている。食事の調達方法では、既婚者は男性の9割、女性の8割が「家で料理したもの」となっているが、単身者は「外食」、「コンビニ弁当、できあいの惣菜」が多くなっている。その食材は一般に油が多く、野菜などが不足になりがちとなることが指摘されている。

このように、若年の食事は、1人暮らしを中心に、朝食を食べず、夕食などは自分1人でコンビニ弁当などを食べている実態がうかがえる。外食や市販の弁当・惣菜(中食)は、単身生活者にとって非常に便利なものであるが、手作りの料理と冷凍食品や惣菜などの加工品、外食を組み合わせながら、栄養バランスのとれた食事と規則正しい生活を習慣とし、生活や食生活の乱れが生活習慣病につながらないよう、普段から気をつけておく必要がある。

## 第24回全国豊かな海づくり大会(香川大会)1ヶ月前イベント

### 環境講演会「森と海の連鎖」

- 陸の森づくり 海の森づくり -

豊かな海の背後にある豊かな森づくりの重要性を学ぶとともに、瀬戸内海の高藻類の多様性と、沿岸環境の保全や環境修復に向けての課題を学ぶ

講師：増田拓朗 香川大学工学部教授

川井浩史 神戸大学教授・内海域環境教育研究センター長

実績報告 ドングリランドの取組について(香川県環境森林部みどり整備課)

**時** 9月2日(木) 14時~16時30分

**所** 高松市役所 13階大会議室

**料** 無料

**申** 参加者の住所・氏名・電話番号を明記の上、下記まではがきかFAXで

**問** 高松市役所全国豊かな海づくり大会推進室(〒760-8571)

T E L 087-839-2426 F A X 087-839-2440

### 主な行事予定(8/1~8/31)

8月2~5日 1級小型船舶講習会

5~11日 全漁連監査

7日(土) 海づくり大会漁船パレード警戒船打合せ

13・14日 盆休み

24・25日 2級小型船舶講習会

25日(水) 餌飼料及び水産用医薬品等の適正使用に関する研修会

26日(木) 海づくり大会漁船パレード第2回打合せ



平成16年10月3日(日) 高松市サンポート地区で開催  
第24回全国豊かな海づくり大会香川大会  
青い海 守る心に 豊かな未来